

あいち地産地消SAFサプライチェーン 推進協議会 検討の進め方



2025年 8月

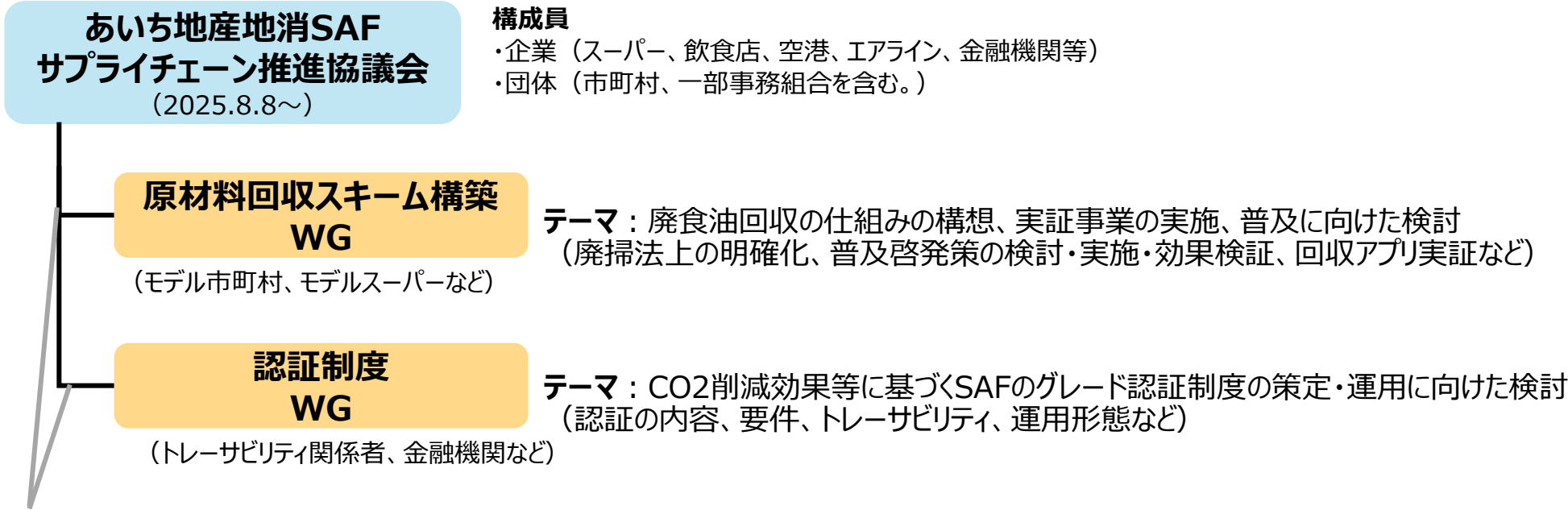
愛知県経済産業局
次世代モビリティ産業課

各ワーキンググループにおける議論の進め方

各ワーキングの活動スケジュール（予定）

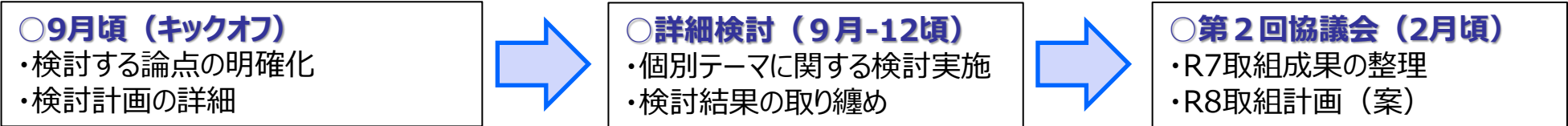
- 令和7年度は各ワーキンググループにおいて原材料回収スキームやグレード認証のあり方、実証の検討を進め、来年度以降に県内への横展開を目指す。

（各WGの関係）



WGでの議論は、事務局において取りまとめ、協議会に報告・共有。

各ワーキングの活動スケジュール（予定）



①原材料回収スキーム構築WG

【背景】

- ・ 廃食油の回収を促進するためには、廃食油の発生地点・回収地点や排出元のタイプを整理し、廃掃法上の扱いに留意しつつ回収の在り方を検討する必要がある。
- ・ また、普及啓発策に関しても、市町村が取り組むことができるメニュー、スーパーや飲食店が取り組むことができるメニューなど様々である。
- ・ 上記を踏まえたサプライチェーンを本地域において波及させるべく、雛形となる取組みを整理し、横展開していく必要がある。

【検討内容】

- ・ 市町村における普及啓発策の検討・実証
- ・ スーパーにおける普及啓発策、回収アプリ実証
- ・ 上記の効果検証の検討

②認証制度WG

【背景】

- ・ 地産地消SAFの利用の推進のためには、地産地消SAFの要件を整理し、そのトレーサビリティや確認方法がどのようにあるべきか検討する必要がある。
- ・ また、地産地消SAFを利用するプレイヤーを想定しつつ、具体的な認証（グレード認証）のあり方についても検討する必要がある。
- ・ この他、CORSIA認証などの先行する認証との整合性や共存について検討する必要がある。

【検討内容】

- ・ 認証の内容、要件、トレーサビリティ、運用形態の在り方に関する議論

あいち地産地消SAFサプライチェーン推進協議会の活動全体像・目指す姿

- 本推進協議会の活動の全体像は以下のとおり。プロジェクト提案企業である、株式会社レボインターナショナル、株式会社NTTデータとともに、以下に示す姿を目指していく。

